

気っ風のいい情報を発信

KITA ISHIKARI PUBLICATION

2

FEBRUARY

2017 No.214



冬【上 当 別 に て】



JA北いしかり トピックス



和牛振興委員研修会

12月22日、札幌市全日空ホテルにて平成28年度和牛振興委員研修会が開催されました。全道各地から209名の関係者が集まり、当JAからも生産者・職員各9名が参加しました。

研修会では、最初に表彰式が行われ、浜益和牛改良組合が「分悦間隔実績値の部」で表彰されました。基調講演では、「黒毛和種におけるワクチン接種について」第11回全国和牛能力共進会北海道の進歩状況についての2テーマ行われ、研修後の懇談会では、全道各地から集まった関係者と親睦を深めていました。



表彰状を受け取る
浜益和牛生産改良組合 河野組合長

確定申告説明会

1月11日、本所大ホールにて平成28年分所得税の確定申告についての説明会を行いました。

説明会の講師として、榮光税理士法人の方約10名を迎え、約50名の方が説明会に参加しました。

説明会では、平成28年から改正となった建物付属設備及び構築物についての減価償却制度・通勤手当の非課税限度額について説明されるなど、有意義な説明会となりました。



説明会の様子

年金相談会開催

12月20日、本所金融店舗にて年金に関する無料相談会が開催されました。

社会保険労務士の荒千鶴氏を講師に迎え、現在、年金受給の他、これから年金を受給される方が多く相談に来ていました。

参加者からは、年金の手続きや掛金に関する事等、様々な相談があり、幅広い内容のある相談会となりました。



年金相談会の様子

農協職員 資格認定試験

農協認定資格試験の合格者が発表され、北いしかりからは1名が合格しました。

初級

石坂 純

農協認定資格試験以外の試験結果は、5月号で掲載する予定です。

「北いしかりを、もっと食べよう。」

JA北いしかり特産品商品一覧

JA北いしかりの農畜産物を使った加工商品の一覧表です。どれも北いしかりのおいしさが詰まった商品ばかりです。

下記の店舗にて取り扱っておりますので、皆さん北いしかりを、もっと食べましょう。

北えがお

ゆめぴりか (5kg)
2,300円 (税込)
ななつぼし (5kg)
1,700円 (税込)



父ちゃんもう一俵

YES!clean米
ななつぼし (5kg)
1,850円 (税込)



薄力小麦粉・ 強力小麦粉

きたほなみ (1kg)
410円 (税込)
ゆめちから (1kg)
510円 (税込)



レンジでかんたん! ラーメン

鶏だし醤油・みそ
しお・甘えび塩
各190円 (税込)



生うどん

細麺・太麺
1袋 (170g)
各170円 (税込)



乾麺うどん

1袋 (180g)
210円 (税込)



生パスタ

1袋 (120g)
160円 (税込)



乾麺パスタ

1袋 (200g)
260円 (税込)



JA北いしかり特産品取り扱い店舗

- 当別町内
 - ・ JA北いしかり本所・西当別支所
 - ・ ふれあい倉庫・FIKA・つじの蔵
- 札幌市内
 - ・ 八紘学園直売所
 - ・ HUGマート

※店舗により取り扱い商品が異なります。詳しくは右記お問い合わせ先までご連絡下さい。

黒豚カレー

甘口・中辛
370円 (税込)



お問い合わせ先

JA北いしかり 本所
営農振興部 営農企画課 ☎ 0133-23-2533

現場から！

主任技師
大居 正一



2017 主要作物栽培のポイント ～前年に引き続き「排水性の改善」「継続した地力対策」を～

水 稲 良質・良食味の安定生産に向けて→適期移植初期生育が鍵

昨年の石狩管内の水稲は作況指数「102やや良」、10a当たり収量は542kgと5年連続で平年を上回る結果となった。籾数、千粒重とも平年を上回り、食味は低たんぱく米21%、品質は1等米比率90%以上を確保した。昨年の気象と「2017年の栽培に向けた課題」を参考に、豊穰の出来秋を迎えて頂きたい(気象、生育経過等は平成28年12月号を参照)。

<2017年水稲栽培に向けた課題>

昨年は結果的に作柄の良い年になったが、特徴としては5月5半旬まで移植した圃場は初期生育は確保されたが、遅れた圃場では極端に初期生育が悪かった。6月下旬以降は天候回復により茎数も平年近くまで回復し、幼穂形成期はやや遅れたが冷害危険期には極端な低温はなかった。登熟期間は高温傾向で推移、収穫は相次ぐ台風の上陸にともなう断続的な降雨により収穫終了はやや遅れた。品質においては低タンパク米率がやや低く、6月の天候不順で土壌窒素の発現が遅れ、生育後半に吸収したことが影響、良質米の安定生産を図るためには、初期生育の良い適正籾数を確保した登熟の良い米作りが求められる。

【気象等の影響を軽減する為に】

- ①積極的に融雪時期を早め、圃場を十分に乾かす～初期生育向上と低たんぱく化。
- ②**土壌診断に基づいたケイ酸資材の補給で、耐病性を高め登熟性の向上**を図る。
- ③初期生育向上に向けた適期移植と育苗計画～**適期移植**(5月25日まで)に向け、移植予定日から逆算した育苗計画を組む。
- ④白未熟粒対策～**初期生育の向上**と併せ、適正な栽植密度、**土壌診断や過去の生育に応じた施肥**をして、穂揃いの向上と過剰な籾を付けない。

近年、気象変動が大きく天候不順は水稲の生育・品質に大きく影響している。品質、収量の安定向上のためには基本技術を再確認し、本年産の出来秋に向けて基本技術を実践することで、それが北いしかり米の評価、需要が一層高まることになる。

秋まき小麦 登熟条件悪く歩留り低下→適正穂数の確保を

2016年産秋まき小麦の粗麦収量は「きたほなみ」642kg、「ゆめちから」522kgと、前年の収量を若干下回ったが、平年収量は上回った。収量向上要因は融雪が早まったことで起生期、幼穂形成期が10日、出穂期においても10日平年より早く、登熟期間においても平年より9日長く、起生期からの適切な施肥、防除を始め、栽培管理の徹底が収量増加に起因したと見ている。病害虫では雪腐病の発生は少なく、アブラムシ類、赤かび病、赤さび病などの発生も少なかったが、「コムギなまぐさ黒穂病」の発生があり、早期に終息するための発生防止対策の徹底が必要である。

<2017年秋まき小麦栽培に向けた課題>

2016年産の秋まき小麦は、登熟期間が平年より長く、加えて、登熟期間中の低温、日照不足により、登熟は緩慢となり、収量は平年を上回った。しかし、起生期が早かったことから追肥のタイミングや効果発現の遅れや、多収を目標にした過度に窒素追肥、穂数の多い圃場で倒伏が見られたことから、適正播種、**起生期からの軟弱徒長させない適正な施肥管理**による品質・収量の維持向上が必要である。

- ①**乾湿に強い強い土づくり**～極端な少雨や集中的な降雨など、気象変動の影響を回避し、安定生産を実現するために、**計画的に排水対策**を行う。また、土壌の適正pH維持に努めるとともに、**堆肥施用や緑肥などの活用による保水性と地力の向上**に努める。
- ②**適期・適正播種量**～播種量が多くなると茎数過剰となり倒伏の原因となるので、品種特性に応じた適正な播種に努める。また、播種精度を高め斉一な出芽を目指す。
- ③**適正施肥**～草丈や茎数など生育状況を確認し、品種特性に応じた施肥を行い、精麦の歩留りの向上、タンパク含有量の適正化を図り、品質・収量の安定向上に努める。
- ④**なまぐさ黒穂病対策**～**本病の発生・拡大を防ぐために、適正輪作**を行うとともに、**排水対策を徹底**する。種子は**健全種子**を利用し、**種子消毒を徹底**するとともに適期播種に努める。特に播種時期の遅れと、排水不良圃場は発生の危険性が増すので特に注意する。

豆 類 成熟期に大雨対策をしっかりと→病害抵抗性品種を

1. 大豆

2016年産の大豆は融雪が早かったことから播種作業は順調に進み、出芽はおおむね良好で8日早かった。6月初旬の多雨、その後の断続的な低温、降雨により生育は遅延し、開花期は平年並みとなった。8月中旬から低温傾向となり、さらに平年より着莢数が多いことにより生育は遅延し、成熟期は1日遅かった。収穫期を迎えても天候不順から収穫作業が遅れ、10月下旬に入って刈取りしたものもあり、粒形の品質低下も見られた。圃場により生育前半の降雨で根張りに影響が見られた。病害虫ではマメシンクイガが一部地域で発生したが全体的には少なく、ベト病の発生も少なかったが降雨等の影響から、一莢粒数の減少や粒形等品質対して降雨の影響が見られ、品質、収量ともに平年をやや下回った。

2. 小豆

大豆と同様に、播種作業は順調に行われ、播種後も高温少雨気象で経過したことから、出芽も全般に良好で3日早く、6月中旬以降の長雨、寡照の影響で生育はやや遅延傾向で経過した。開花期は7月25日で平年の1日遅れ、その後の高温で生育は徒長傾向、着莢数も多くなった。その後の生育は8月下旬の低温、降雨気象からやや遅延傾向で経過し、成熟期は3日遅れとなり、収穫作業並びに品質への影響が見られ、最終的な品質、収量は平年をやや下回った。

<2017年豆類栽培に向けた課題>

近年、大豆、小豆の10a当たり収量が増加傾向にあるとともに、気象変動への対応必要、今一度圃場の**透・排水性の改善**、**緑肥作物等有機物の施用**による**保水性の確保など土づくりに努める**と共に、前作に応じた施肥、土壌診断に基づく適正施肥により、品質の向上と肥料コストの低減を図って頂きたい。また、**圃場の碎土作業は乾燥条件で低速作業で根張向上**に努める。さらに、ダイズシストセンチュウや茎疫病、ベト病など、土壌病害虫の発生が見られるので、地域や実需に合った抵抗性品種を導入する。

野菜・露地 気象変動への対応必要 → 湿害対策など徹底

2016年の融雪時期は平年よりかなり早く、4月・5月の少雨、高温気象から播種・定植作業は順調にスタート、キャベツは作型によって多雨による湿害や軟腐病が発生し、収量・品質が低下した。ブロッコリーは作型によって少雨や高温多雨により不整形花蕾や細菌性病害が発生し収量・品質は平年を下回った。果菜類の南瓜は6月～7月の低温寡照による生育停滞やばらつきが見られ、総体収量は小玉傾向と着果不足で平年より低下した。にんじんは春～晩夏まき作型で多雨の影響で裂根や各種病害、腐敗が発生し、収量は低下した。今後の野菜生産に対して、排水対策、地力対策を組み合わせた圃場管理の重要性が再認識された。

<2017年露地野菜栽培に向けた課題>

- ①**湿害対策**～圃場条件に合わせて、圃場内暗渠や傾斜均平による表面排水の促進、**心土破碎(サブソイラーなど)**による**土壌物理性及び根張りの改善**などの対策を講じる。なお、心土破碎は圃場が乾いたときに、低速で、密に、暗渠と直効させ施工効果を高める。また、**品目によって高畝栽培の導入**や培土、半培土の施工を行う。
- ②**干害対策**～土壌の保水性を高めるため、緑肥等有機物を施用するとともに、作目によってはマルチ栽培を検討する。マルチ張りは土壌水分が適度な状態で早めに行う。
- ③**地力の維持増強**～**地力維持に最低限必要な堆肥施用量は10a当たり2トン**。継続的な土づくりは、作物の水分ストレスを緩和させる。また**堆肥の施用が難しい場合は緑肥作物の栽培**で地力向上に努める。特にイネ科の緑肥はC/N比(炭素率)が低く腐熟が早く、地力改善に期待できる。地力対策で減肥によるコスト低減を図るとともに偏った気象に影響されにくい圃場作りが、露地野菜の安定栽培、生産につながる。

花 き 手痛い天候不順 安値に直結→積極的に温度調節

2016年産の北いしかり花き栽培は、雪解けが早く、4～5月はおおむね好天に恵まれ、圃場の準備、播種・定植作業は順調に進んだ。6月に入ると中旬まで寡照・多湿により、生育及び開花は緩慢になり出荷量も少なく管理作業に遅延が生じた。8月に入って急激に気温が高く推移したため、生育は一気に進み、8月上～下旬までが全体的に出荷ピークとなった。そのため、例年より生育が前進傾向となり、9月以降の出荷が少なかった。8月中下旬には高温多雨によって病害発生が見られたが、年間を通して収量、品質に影響がでるような病害虫は少なく、平年並みの発生で経過した。

<2017年花き栽培に向けた課題>

- ①**高温対策**～高温が続くと開花の前進や品質低下が起こり、単価低迷の要因にもなる。夏季の高温対策については、**遮光資材の活用**や**耐暑性の強い品種の選定**などが進み、秋季の出荷・品質は改善されてきている。しかし、実需者の要望に応えきれていない。産地によってはクーラーを利用したデルフィニウムの夜冷育苗やバラのヒートポンプなど温度を下げることで品質を向上させている事例もある。費用対効果のみあった技術を取り入れることも検討する。
- ②**病害虫対策**～花き類は登録農薬も少なく、病害虫が発生すると防除に苦慮することも多い。発生には気象条件が大きく関与するが、ハウスの換気や多肥、密植などの栽培管理が助長することもあるので、**適正な栽培管理**に努めることが、JA北いしかりの花卉が実需者の要望に応えることになる。ウイルス病については、アザミウマ類で広がるものもあるので、アブラムシ類と合わせて防除する。また、苗から持ち込むことがないよう注意する。土壌病害については、**輪作が基本対策**となるが、土壌消毒を行わないと安定した栽培が難しい品目もある。薬剤処理時の**地温や土壌水分を確認し、適正な消毒の実施**に努める。
- ③**花き需要の創造と産地の展開**～北いしかりは、夏秋期の出荷を担う代表的な花卉産地であり、実需からの期待も大きい、産地としては物日需要への安定供給が最重要課題であるが、さらに消費を喚起する新たな取組みも求められる。



<平成27年度産共計大豆精算について>

平成27年度産共計大豆を、平成28年12月12日付で精算いたしました。

尚、平成26年度産から品種別での精算となります。

北海道共同生産大豆精算単価は次の通りです。

等級	1等	2等	3等	特定加工
銘柄				
大粒トヨムスメ	—	9,850	9,670	—
中粒トヨムスメ	—	9,672	9,492	—
小粒トヨムスメ	—	—	8,914	8,734
大粒ユキホマレ	—	9,090	8,910	—
中粒ユキホマレ	—	8,912	8,732	—
小粒ユキホマレ	—	—	8,154	—
大粒とよみづき	—	—	8,920	—
小粒スズマル	8,542	8,358	—	—
極小粒スズマル	—	8,180	—	—
小粒ユキシズカ	—	7,194	7,014	—
極小粒ユキシズカ	—	7,016	6,836	—
スズマル(小粒)	—	7,602	—	—
ユキシズカ(小粒)	—	6,438	6,258	—
ユキシズカ(極小粒)	—	6,438	6,258	—

<大豆精算に係る課税・不課税の区分>

経理月日	営農コード	内容	課税	不課税
11月8日～	03-01	平成28年度産大豆概算金		○
12月12日	20-08	平成27年度産大豆品代精算	○	
	20-08	平成27年度産契約栽培推進費	○	
	20-08	平成27年度産大豆概算返戻		○
12月21日	03-05	平成28年度産規格外大豆精算	○	

なんでも掲示板

■もうすぐ冬休みが終わりです、子供たちとたくさんお出かけを楽しむことが出来ました。温泉、小樽水族館、滝川で化石のレプリカ作りなど。農作業が始まると歩けないので今の時期に楽しみたいです。

(ペンネーム ポコポコさん)

■いつに無く寒いので皆さん元気に春を待ちましょう。

(当別町 佐々木ミヨ子さん)

■10年ぶりぐらいに採血されました。2ヶ月くらい前からびくびくしていたのですが、いざしてみると案外楽に終わったような…取り越し苦労だったようです。

(当別町 佐藤真理香さん)

■気にしながら、パズルを解き、初めてのハガキです。大雪にも波があり、除雪作業も楽ではありませんね。今年は雪の少ないお正月を迎え、昨年しんどい思いの収穫時期もあったから、今年は「感謝します」と言えるような1年にありますように。

(ペンネーム おおかみさん)

■新しい年をむかえ今年もクロスワードに挑戦していきますのでどうか当たりますように。

(当別町 藤野哲雄さん)

■昨年は雨が多くて、大変な年でした。あちこちで災害がありましたネ。ここ石狩地区はたいした事がなくまあまあのであったと思います。今年も良い年であります様にお祈りします。

(ペンネーム ユキンコさん)

■表紙のJAマークの酉の置物がかわいいと思いました。

(ペンネーム ひなひな)

■今年の農協の預金箱のとりさんがアヒルみたいですごく可愛いです。娘の子供(孫6か月)のお風呂呂タイムのおもちゃになっていま

す。

(石狩市 永澤節子さん)

■明けてもう半月過ぎました。早いですね。

(ペンネーム ミセスパーバさん)

■JA様、そしてなんでも掲示板で楽しませていただいております皆様、あけましておめでとうございます。クロスワード、そして、なんでも掲示板に参加させていただいて丁度1年になります。JAさんのATMで、「さる年」の愛らしい表紙の広報誌を手にしました時のことを思い1年は早いなど。企画部のスタッフの皆様、今後も楽しみにしております。よろしく願い致します。

(当別町 岩田美智子さん)

■さむい日が続いています。朝起きると気温がマイナスになっています。ながしのボールの水がこおっています。寒い!!

(ペンネーム ポチさん)

■今年も宜しく願い致します。パズルクイズが楽しみです。頭の体操です。冬は雪投げの他はあまり外に出ないので、いつもラジオを聞きながら足踏みをしています。

(ペンネーム パパさん)

■1月中旬です。早いですね。雪が少なく楽です。1日中掃除・洗濯・料理と頑張っています。今年も宜しく願い致します。

(ペンネーム 足さん)

■今の所、降雪量が少なく後が怖い感じがします。昨年は余り良いことが少なかったため、今年は佳き年と成って欲しいと願っています。

(ペンネーム スズメさん)

■新しい年を迎えることが出来ましたが、雪の少なさに少し拍子抜けしています。

(ペンネーム シエモア文明さん)

■今年の正月、明けないうちに町内で2軒の不幸があり、淋しい正月だった。これから、何か良い事が有るようにと願っている。

(当別町 阿部準子さん)

■当別は青サギが多く石狩川・当別川でよく見かけていました。でも、ここ数年は青サギが畑にいたり白サギがあちこちで見られます。温暖化の影響でしょうか？生態系もどんどん変わってきているように思います。

(当別町 小松知代子さん)

■今年は暖かいお正月でした。子供達孫達は楽しんで帰りました。宝引きに孫達が夢中でした。

(ペンネーム 孫6人になりましたさん)

■最近めっちゃくちゃ寒かったり、春のように暖かったり、前日との温度差が大きすぎます。

(神奈川県 藤井淑江さん)

■冬休みです。春までに読む本を購入しました。忘れる事も多くなったので、読んだ本はメモ帳に記入しています。が…買いに行く時に持っていかなかった。読み始めたら？このストーリー知ってる！失敗失敗。

(ペンネーム はなはなさん)

■今年の冬は、雪が少なくとても楽です。でも、雪はねが少なく、運動不足気味です。適度に雪が降るといいかも(都合良すぎ…)

(当別町 柴田義江さん)

1月号のなんでも掲示板で、誤字がありました。大変申し訳ございませんでした。

ここに寄せられたお便りの住所・氏名・年齢などの個人情報、この広報誌以外で使用することはありません。

クロスワードパズル

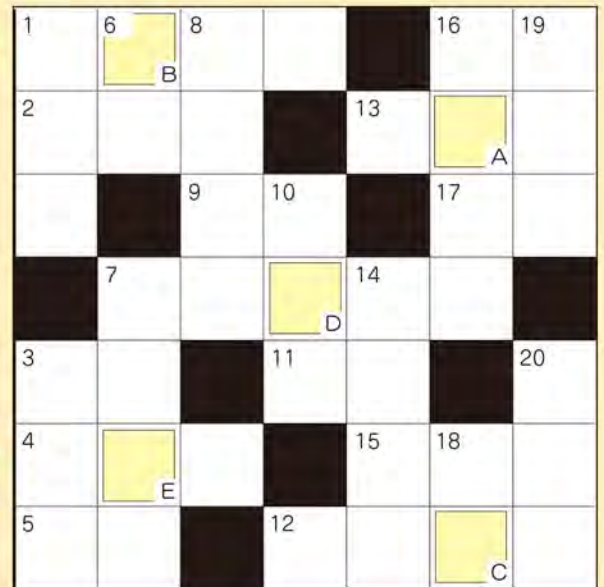
二重マスの文字を
A～Eの順に並べてできる
言葉はなんでしょうか？

タテのカギ

- 1 ……役者が観客に見せるもの
- 3 ……卒業式で在校生が卒業生のために読みます
- 6 ……ドラマの——地を見学しに行った
- 7 ……ボラの卵巣から作る珍味
- 8 ……ヒエやアワ、キビなどのこと
- 10 ……自分の目では見ることができない範囲
- 14 ……鍋料理の締めにするもの
- 16 ……阿弥陀如来が居るとされる所
- 18 ……中敷きを入れると履きやすくなることも
- 19 ……京都市内の道は——の目のようだといわれます
- 20 ……知多半島、渥美半島がある県

ヨコのカギ

- 1 ……桃の節句に付きものの飲み物
- 2 ……水をくんで運ぶのに適した容器
- 3 ……流れ星が横切る所
- 4 ……雲の切れ間から——が差す
- 5 ……栄養があっておいしい物のこと
- 7 ……両親と未婚の子どもで構成されます
- 9 ……背中とお尻の間
- 11 ……陸・海・——
- 12 ……ONとOFFを切り替える装置
- 13 ……臼歯の別名です
- 15 ……周囲が——の手を差し伸べた
- 16 ……12時から23時の終わりまで
- 17 ……エビネやサギソウもこの仲間



1月号の答え・当選者 **A B C D E**
ユ キ タ ル マ

今回25名の応募の中から、抽選の結果次の3名の方々が
当選しました。おめでとうございます。

当別町 小松 知代子さん
ペンネーム はなはなさん
ペンネーム おおかみさん

郵便はがき
〒061-0295
52 JA 石狩郡当別町
北 錦町
いしかり 53番地
企画管理課 57
行

- ①パズルのこたえ
- ②〒・住所・電話番号
- ③氏名
- ④年齢
- ⑤意見や要望、身近にあった出来事などの情報をお寄せ下さい。紹介させていただきます。

【応募方法】

- 氏名や住所を伏せたい場合は、その旨ご記入願います。
 - ファックス・Eメールによる応募も受付いたします。
- FAX : (0133)22-2615
Eメールアドレス : kanri03@ja-kitaishikari.or.jp

【締切日】

平成29年2月22日(水) 到着分まで

【賞品】

正解者の中から抽選で3名の方へ約2000円相当の当JA加工品の詰め合わせをさしあげます。



JAの予定表

2月	上旬	■ ウォッシャー液キャンペーン
3月	下旬	■ オイル交換キャンペーン (3月1日～5月31日迄) ■ 夏タイヤキャンペーン (3月1日～5月31日迄)

この予定表は日程など都合により変更になる場合があります。カッコ内は問い合わせ先です。

北海道地方の気温・降水量 3か月予報

平成29年1月25日 札幌管区气象台

向こう3か月の予想

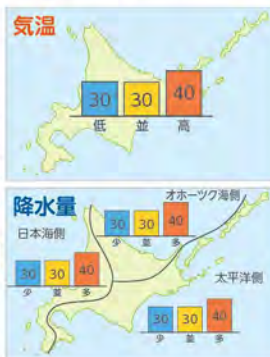


月別の予想 2~4月

2月

冬型の気圧配置の強さは、ほぼ平年と同様の見込みです。日本海側では、平年と同様に曇りや雪の日が多いでしょう。オホーツク海側・太平洋側では、平年と同様に晴れの日が多い見込みです。

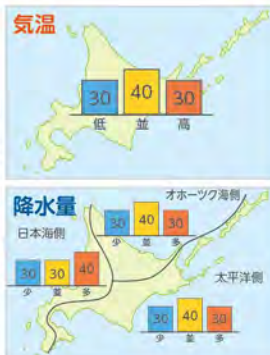
平年の日数	晴れ	降水
札幌(日本海側)	12.1	16.0
網走(オホーツク海側)	17.1	8.6
釧路(太平洋側)	21.5	4.0



3月

冬型の気圧配置の強さは、ほぼ平年と同様の見込みです。日本海側では、平年と同様に曇りや雪または雨の日が多いでしょう。オホーツク海側・太平洋側では、平年と同様に晴れの日が多い見込みです。

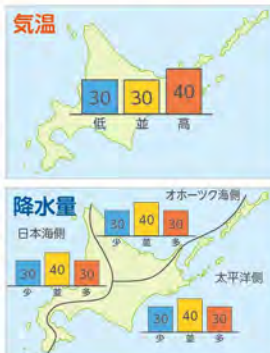
平年の日数	晴れ	降水
札幌(日本海側)	15.7	14.2
網走(オホーツク海側)	19.2	8.9
釧路(太平洋側)	21.2	6.4



4月

高気圧と低気圧が交互に通る見込みです。日本海側・オホーツク海側では、平年と同様に天気は数日の周期で変わります。太平洋側では、天気は数日の周期で変わり、平年と同様に晴れの日が多い見込みです。

平年の日数	晴れ	降水
札幌(日本海側)	16.4	9.0
網走(オホーツク海側)	16.8	8.3
釧路(太平洋側)	17.3	7.4



(晴れ日数:日照率が40%以上の日数 降水日数:日降水量が1mm以上の日数)

理事会報告

Ⅰ. 議事

〈第13回理事会〉
1月27日午後2時00分より、本所第1会議室にて開催されました。

議案第1号 農業委員の推薦について

議案第2号 組合と理事の契約並びに前年度報告について

議案第3号 要対策組合員の選定及び営農計画審査について

議案第4号 要対策組合員及び信用供与5,000万円超の先への貸付について

議案第5号 無料職業紹介事業 業務規程並びに個人情報適正管理規程の一部改正について

議案第6号 米産地づくり推進積立金の取り崩しについて

議案第7号 組合員の出資持分譲渡について

議案第8号 期末手当の支給について

Ⅱ. 報告事項

(1) 各事業報告及び財務報告並びに仮決算報告(平成28年12月末)

(2) 「地域振興作物生産拡大強化事業」事業実施状況報告並びに評価報告(1月)について

(3) 固定資産取得について

(4) 組合員加入・脱退について

ここだけは知っておきたい『農協改革』 ～クミカン制度は維持されました～

平成28年11月11日に、政府の「規制改革推進会議_農業ワーキング・グループ (以下、WG)」から「農協改革」への意見が発表され、大きく報道されました。

「農協改革」を巡る一連の動きについて、組合員の皆さんに関係の深い「クミカン制度」を中心に整理しましたので、ご覧ください。

生徒



テレビや新聞で連日、「農協改革」の報道がされていたけど、2年前にも同じような議論を受けてJAは自己改革を実践中だよね。

民間団体のJAにここまで改革を押し付けて来る、規制改革推進会議の農業WGってどんな組織で、ねらいはどこにあるんだろう？

規制改革推進会議は総理大臣のアドバイザー的な機関で、議論した内容を総理大臣に意見する組織よ。農業WGは、「農業の成長産業化」を目的に農業関係の規制をテーマに話し合いをしているわ。

背景には、JAから信用・共済・購買などを分離させてシェア拡大をねらう「グローバル企業」と、「在日米国商工会議所」のそれぞれの思惑があるのよ。

先生



グローバル企業



農林中金と全農が株式会社になったら、買収して日本の市場に参入しよう！

JA解体への第一歩として、JAの信用事業は農林中金に任せるべきだ！



規制改革のねらい



生徒



ねらいはJAを解体して銀行や大企業、外国企業の参入を促すことにあつたんだね。

農業の成長産業化と言うけど、利用者の組合員や地域の人たちが置き去りになっていて、誰のための改革なんだろうね。

生徒



11日の提言内容は、全農の生産資材事業に関する提言が多かったけど、「信用事業を営むJAの半減」、「組合員勘定（クミカン）廃止」とか唐突だったよね。

平成26年6月に政府が決めた「規制制度改革実施計画」でも、信用事業の譲渡は、JAの意志で決めてって言うていたし、クミカンは金融商品の1つに過ぎないのにな。

クミカンは道内105JAで農家戸数の約70%、3万人以上の利用者がいるんだ。

1年間の農業収入と支出、生活費を見込んだ営農計画を立てて、必要なお金を借りながら収穫後に農業収入で返済していく仕組みだよ。

組合員とJAが営農計画を一緒に作成することで、JAも様々な事業等を通じて支援してくれるんだよ。

記帳や経営分析もできるし、税務申告にも役立つから銀行の当座預金を使うよりも便利なんだ。規制改革推進会議は、どうしてクミカンを廃止しようとしたんだろうね。

生産者



先生



結果的には一部の声だけを反映した一方的な改革の押し付けだったし、JAグループ北海道として、組織を挙げて強力な要請活動を行って「信用事業を営むJAの半減」、「クミカン廃止」は最終的に削除されたから、これからもクミカンを使えるよ。

そもそも改革は自ら行うものだし、批判されたクミカンについても使い次第なんだよね。現場の意見を取り入れてより良い仕組みに見直して行くのが大事だよ。

私たちJAグループ北海道は、平成26年に策定した「改革プラン」に基づいて、北海道農業が持続可能な産業となること、豊かな魅力ある農村を目指して5年間の自己改革に取り組んでいます。

また、自己改革の実践を加速するため、平成27年11月に開催した「JA北海道大会」で『農業所得20%増大』、『新規担い手の倍増』、『食と農でつながるサポーター550万人づくり』などを決議しました。

自己改革の実践について自信を持って主張するためにも、組合員・JA・連合会・中央会が一体となって着実に実践して参りましょう。

改革プランに基づく自己改革期間とJA北海道大会の期間対応



平成28年12月19日 JA北海道中央会作成



JAの **建物更生共済**

当チラシ広告の有効期限は平成29年3月31日までです。
※金利情勢等によっては、お申込みを制限させていただく場合がございます。

ご契約例 共通 100万円満期プラン / 建物主契約、住宅物件、満期共済金額100万円、火災共済金額100万円、年払い共済掛金振替払特約あり、修理費給付特約なし、口座振替扱い

耐火造タイプ	10年満期	払込掛金合計 943,595円 → 10年後 100万円 一時資金942,395円 十年払い掛金120円 ×10年 差額 56,405円	年平均利回り 0.59%
	5年満期	払込掛金合計 976,394円 → 5年後 100万円 一時資金975,794円 十年払い掛金120円 ×5年 差額 23,606円	年平均利回り 0.48% <small>※5年満期は源泉分離課税の対象となります。</small>

木造タイプ	10年満期	払込掛金合計 959,215円 → 10年後 100万円 一時資金958,015円 十年払い掛金120円 ×10年 差額 40,785円	年平均利回り 0.42%
	5年満期	払込掛金合計 984,758円 → 5年後 100万円 一時資金984,158円 十年払い掛金120円 ×5年 差額 15,242円	年平均利回り 0.30% <small>※5年満期は源泉分離課税の対象となります。</small>

●年払い掛金を一括でお支払いいただくこと(前納)はできません。(口座振替をご利用ください)
 ●年平均利回り=(満期共済金-払込掛金合計)÷払込掛金合計÷共済期間(年数)×100 小数点以下3桁目を切り捨てて表示しています。(税引前)
 ●事故の際の共済金は、評価額に対する加入割合に応じて支払われます。※「評価額」とは、改めて建築・購入するために必要な額(再取得価額)をいいます。
 ●満期前の解約は元本割れすることがあります。
 ●払込掛金と満期共済金の差額は一時所得として所得税等・住民税の対象となります(平成29年1月現在の法令等にもとづき記載しています)。
 ※この資料は概要を説明したものです。ご検討にあたっては、「重要事項説明書(契約概要)」を必ずご覧ください。また、ご契約の際には、「重要事項説明書(注意喚起情報)」および「ご契約のしおり・約款」を必ずご覧ください。
 ※詳しくはJAまでお気軽にお問い合わせください。

【自然災害共済金の例】
 再取得価額:1,000万円 保障金額(火災共済金額):100万円 損害額:100万円
 損害額100万円×保障金額100万円÷再取得価額1,000万円=自然災害共済金の額10万円

JA北海道厚生連のお得なキャンペーン

対象商品3,000円(税込)毎のご購入で応募葉書をお渡し致します

毎月**20名**
合計**120名**

北海道のおいしい幸せプレゼント

抽選で北海道のおいしい食品満載のホクレンギフトカタログをお届けします。野菜、お米、お肉、加工食品、乳製品、水産物、麺類、お花など豊富なギフトの中からお選びいただけます。

キャンペーン期間 平成**28年10月1日**～平成**29年3月31日**

応募方法 キャンペーン期間中対象商品のご購入3,000円(税込)毎に応募葉書を配置薬推進員よりお渡し致します。葉書にご住所、ご氏名、電話番号をご記入のうえ、投函してください。

抽選方法 キャンペーン期間中の各月毎に、ご応募いただいた葉書を厳正な抽選のうえ、当選者を決定します。なお、キャンペーン最終月平成29年3月分のご応募は平成29年4月5日消印まで有効とさせていただきます。

賞品のお届け 当選者決定後、各月毎に賞品をお届けします。なお、賞品の発送をもって当選者の発表に代えさせていただきます。

選べる
カタログ



対象賞品

野菜酵素青汁

青汁に野菜酵素をプラス
3g×31包
2,376円(税込)

草苧譜Ⅱ・Ⅲ

温まってしっとりお肌
1,050g(約42回分)
2,571円(税込)

黒しょうが21世紀

近大サプリの黒しょうが
120粒(約30日分)
4,968円(税込)

青の贅沢

クリルオイル配合
45粒(1日1～3粒)
1,620円(税込)

配置薬推進員

平松 美恵子:090-8907-9978

荒井 恵美子:090-7644-9621

商品、本キャンペーンに関するお問い合わせは

JA北海道厚生連 医薬事業部配置薬課

通話無料 0120-99-4193(受付時間、平日8:30～17:00)

JA北いしかり
葬祭事業

信頼の葬儀をご提案・サポート致します

お通夜・告別式、葬儀に関する相談

仏壇・お墓・法事に関する相談

供花・供物全般

お問い合わせ

本所資材店舗

☎ **0133-23-2249**

24時間専用電話

☎ **0133-22-2000**

担当=内澤

携帯 **080-5584-5543**

平成29年度

地区別懇談会日程表

開催日	地区	場所	地区	場所	地区	場所
3月13日 月	開催時間 9:30～					
	中小屋	中小屋会館				
3月15日 水	開催時間 10:30～		開催時間 14:30～			
	浜益地区	JA北いしかり 浜益事業所 会議室	厚田地区	JA北いしかり 厚田支所 会議室		
3月16日 木	開催時間 9:30～		開催時間 13:00～		開催時間 16:30～	
	青山・青山中央 弁華別・茂平沢 青山二・四番川	弁華別会館	東裏・金沢	東裏会館	西当別地区	西当別 コミュニティー センター
3月17日 金	開催時間 9:30～		開催時間 14:00～		開催時間 17:30～	
	蕨岱・東蕨岱	蕨岱南部会館	川下左岸・ 川下右岸・ 南光	川下会館	一中・六軒町 若葉・上当別 (当別地区全体)	JA北いしかり 本所 第2会議室

※都合により日程が変更になる場合がありますのでご了承ください